

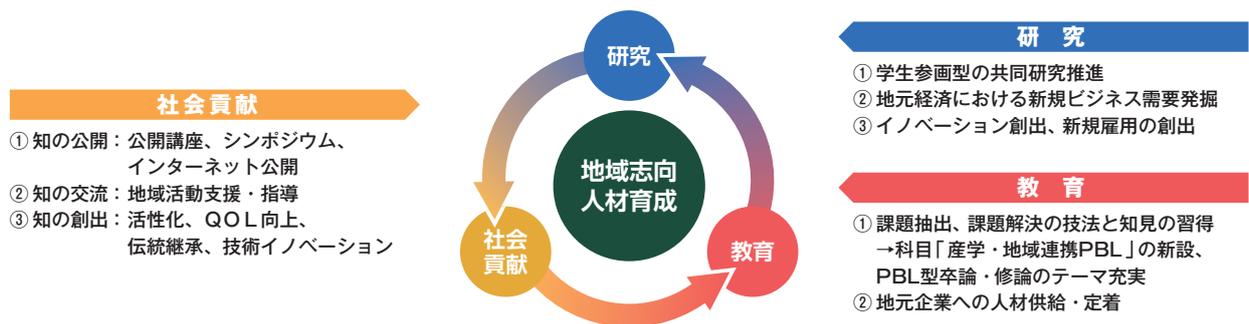
地域・大学一体型人材育成システムの基盤確立と、それを活用したグローバル人材育成への総合展開

- 「まちづくり」と「ものづくり」の観点から11のプロジェクトを立ち上げ、キャンパスが所在する江東区・港区・埼玉県・さいたま市と連携しながら、教育・研究・社会貢献を三位一体で推進し、地域ぐるみの人材育成システムを確立させる。
- さらに、それを活用して、大学の人材育成目標である、「社会(世界)に学び社会(世界)に貢献できる理工系人材」の育成につなげる。

COC事業において取り組む課題とプロジェクト(2014年度)

江東区周辺		豊洲キャンパスにおけるプロジェクト
港区周辺		芝浦キャンパスにおけるプロジェクト
埼玉県・さいたま市		大宮キャンパスにおけるプロジェクト
<ul style="list-style-type: none"> ● 河川・運河の再生および有効活用 ● 希薄化した地域コミュニティの改善 ● 見守りや災害などのコミュニティの強化 ● ものづくり産業の国内回帰 	<ul style="list-style-type: none"> ● ロボット技術による見守り・健康支援等スマートタウン構築 ● 木材流通加工業者との連携による居住環境の改善 ● 内部河川・運河の活用とコミュニティ強化 ● 地域と医療に貢献するマイクロ・ナノ医工連携イノベーション ● 東京湾岸域における交通・都市プロジェクトの未解決計画を対象とした産官学共同PBL 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 政治・経済・文化の中心地としての環境づくり、商業・業務・住宅の共存 ● 歴史・水・緑を活かした景観形成・都市観光 ● IT・デザイン産業、高所得住民のニーズ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 芝浦アーバンデザイン・スクール ● 材料・製造工程革新によるものづくりの国内回帰 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 活力ある都市環境、低負荷環境 ● 協働による都市・地域計画システム ● 高齢化に対応したモビリティ ● 都市の個性、地域企業、商店街機能 ● 次世代自動車・スマートモビリティ特区 	<ul style="list-style-type: none"> ● システム思考を用いた地域間連携型6次産業創成 ● 機械系ものづくり産業地域との連携による技術イノベーション創出のための実践教育 ● まちづくりコラボレーション～さいたまプロジェクト ● 低炭素パーソナルモビリティの開発 	

地域のニーズ・地域の課題・地域団体との連携・実践教育の場の提供



学年	1年	2年	3年	4年
地域志向授業科目	地域の事例・課題の理解と解決策に関する科目群			
地域連携PBL		地域課題解決に対する提案を行う演習群		
地域志向研究論文				卒業論文

地域イベントや地域公開講座への参加

地域志向カリキュラムの特徴

より多くの学生が、地域と連携して課題抽出、分析・計画、課題解決アプローチなどの実践能力を磨くことを目指して下記を設定している。

〔地域志向授業科目〕

「少子高齢化」「エネルギー・水・食料・環境」「地域の安全・安心」「産業振興」など地域社会の問題を取り扱う授業科目

〔地域連携PBL〕

地域貢献を体現できる実学教育の場として、フィールドワーク等の演習活動の中でグループディスカッションを通して課題解決策を検討する科目

〔地域志向研究論文〕

地元企業や自治体のニーズを背景にして、地域の事例・課題をテーマとして取り上げた研究論文

■上記カリキュラムを通して、地域の課題解決に貢献する、地域志向人材の育成を目指している。